

# 令和8年度 西九条小学校の生活のきまり

大阪市立西九条小学校生活指導部

## ルールやマナーを守って規則正しい生活をしよう

### 1. 登下校

- (1) できるかぎり友だちと誘い合って登校・下校する。
- (2) **8時20分から30分の間**に登校する。(登校時間中開門しています。)
- (3) 下校は4時30分。ただし、日没時刻の早い**12月・1月・2月は、4時15分**になる。
- (4) 登下校の時は、通学路を徒歩で通学し、寄り道をしない。
- (5) 一度登校したら、忘れ物などで校外に出ない。
- (6) 東門前の歩道橋を使用し、**五叉路**や駅前の横断歩道は使用しない。



### 2. 服装 (標準服を原則とする)

- (1) 男女ともに **夏期** 白シャツ・紺色半ズボン・紺色スカート・紺色長ズボン  
**冬期** 紺色上着・白シャツ・紺色半ズボン・紺色スカート・紺色長ズボン

※シャツはズボンやスカートに入れる。

※体調により、上着の下にセーター、ベスト、インナーダウンを着用してもよい。

ただし、**黒または紺のものを着用し、袖や襟、腰が隠れないもの。**

※登下校時は上着を着用する。(校内では上着を着ずに過ごしてもよい。)

※タイツやレギンスを着用してもよい。**(体育の時は靴下にはき替える。)**

※ジャンパーなどのアウターを着用してもよい。ただし、ランドセルに収納できるもの。

- (2) 名札は学校で保管し、校内にいる時だけ付ける。
- (3) 登下校や児童朝会の時は、標準帽をかぶる。
- (4) 教室・講堂では上靴、運動場では下靴(運動靴)をはく。(2足制)
- (5) 手袋やマフラーは登下校のみ着用してもよい。着脱は教室でおこなう。(携帯用および使い捨てカイロは禁止。)
- (6) 髪の毛は染めたりパーマをあてない。髪ゴムは、目立たない色(黒・紺など)のゴムのみのものを使用し、帽子がかぶれるようにする。ヘアピンは使用しないようにする、必要以上に付けない。

### 3. 欠席・遅刻・早退

- (1) 欠席・遅刻・早退の場合は、**8時半までにミマメルメで知らせる。**
- (2) 遅刻、早退の場合は、**必ず保護者が送迎する。**

### 4. 朝の学習

- (1) 8時35分から50分まで行う。
- (2) 月曜日は児童朝会、木曜日は学習や児童集会を実施する。



## 5. 遊び

- (1) 休憩時間は学級ボール、ドッジビー、大縄を使ってもよい。一輪車は休憩時間に使用してもよい。使った用具は片付ける。
- (2) 玄関・廊下・校舎裏・学習園・スロープでは、遊ばない。
- (3) 雨の日や運動場がぬれている時は運動場が使えない。(赤い旗で知らせる。) 雨の日や遊びに行けない休み時間は、お手洗い以外は教室で過ごす。
- (4) 校舎内では、おにごっこ・かくれんぼなどの遊びはしない。
- (5) 運動場が使えないときは、トランプ・家庭の本(まんがの本以外)を持ってきてもよい。



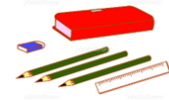
## 6. 体育

- (1) 所定の体育服を着用する。年間を通して、長袖・長ジャージでもよい。
- (2) 体調不良などで見学の場合は、ミマモルメや連絡帳で担任に知らせる。



## 7. 持ち物

- (1) ランドセルを基本とする。
- (2) おもちゃや、おもちゃとして遊べる学用品は持ってこない。
- (3) 筆箱はシンプルで機能的なものを使用する。ぬいぐるみのような筆箱や、シャープペンシルは使用しない。
- (4) 水筒は割れにくいものを使用する。お茶は友だちからもらわない。
- (5) 学習に関係のない物を持って来ない。(キーホルダー、カチューシャ、シュシュなど)



## 8. その他

- (1) 下校後は、学校に忘れ物などを取りにもどってこない。
- (2) ろうか・階段を走らない。
- (3) PC(学習者用端末機)は学習中のみ使用する。毎日持ち帰って充電する。
- (4) SNSなど、インターネット上で、人を傷つけるような悪口などを書きこんだりしない。また、自分や、友だち、お家の人などの個人情報や写真、動画などを許可なく載せない。
- (5) 長期休業中の暮らしについては、別のプリントで知らせる。

特に、次のことについては、家庭でも約束をしておく。

- (1) 知らない人に声をかけられてもついて行ったり、物をもらったりしない。
- (2) 知らない人からの電話で、自分または友だちの住所や電話番号を教えない。
- (3) 子どもどうしてカラオケや校区外(イオン・USJなど)に行かない。
- (4) 公園などで、できるだけ一人で遊ばない。
- (5) **安治川・六軒家川・淀川の河川での魚釣りや水遊びなどに、子どもだけで絶対に行かない。**
- (6) 出かけるときは、「だれと」「どこで」「いつまで」を連絡して遊ぶ。
- (7) 何かあった時は、大声で助けを求めたり、近くの家に逃げ込んだりする。また、日頃から「子ども110番」の家を心にとめておく。
- (8) 日が暮れる前に家に帰るようにする。

